

総合計画策定推進本部 第2回本部会議 会議概要

【開催概要】

日 時 令和3年7月6日(火)午前9時45分～

会 場 市役所本館3階 対策本部会議室

出席者 本部長・副本部長・本部員 ほか

【会議概要】

■本部長あいさつ(中原市長)

○令和2年国勢調査の速報値が公表された。少子・高齢化に伴い、日本全体で人口減少が今後も続く中で、昨年10月1日現在の本市の人口は789,715人となり、この5年間で約2万人の減少となった。

○これからの時代は、市民や民間事業者の皆さまと力をあわせ、人口減少下においても、市民一人一人が心豊かに充実した生活を送れるよう、人口減少社会に適応したまちづくりを進めていくことが我々の責務だと考えている。

○そのためには、まずは「第2期総合戦略」の推進を「にいがた未来ビジョン」の総仕上げと重ね合わせて着実に進めていくことが重要。

○令和5年度から開始となる次の総合計画においては、今まで以上に市民・事業者の皆さまと協力して取り組んでいけるよう、わかりやすい計画にするとともに、都市と田園が調和し、歴史あるみなとまちである本市を、未来の子どもたちに引き継げるよう、「持続可能なまちづくり」を念頭において、計画策定を進めていく必要がある。

○ポストコロナ時代を見据え「選ばれる都市 新潟市」を実現できるよう、各部署においてしっかりと検討を進めていくように。

■議 事

資料に基づき事務局(政策調整課長)より説明。

○次期総合計画策定に向けた現段階でのスケジュール案は資料1のとおり。

○今年度は、市民の皆さまからご意見をいただきながら、現行計画の振り返りと次期計画の素案作成を進める。併せて、自治協の皆さまからご意見をいただいて、次期区ビジョン基本方針の素案作成を進めていく。

○来年度は、作成した素案をもとに審議会を開催し、各区の自治協からもご意見をいただいて、パブリックコメントなどを経て12月議会での基本計画提案、年度末までの実施計画作成、区ビジョンまちづくり計画作成を目指している。

○市民の皆さまからご意見をいただく市民参加事業について、基本的な考え方としては、できる限り多様な立場の皆さまから、ご意見をいただきたいと考えている。

○具体的には資料2のとおり、様々な場面や手段を活用し、ご意見をいただき、その結果は推進本部で共有させていただく。

○これから検討を進める計画の構成については、人口減少が加速し行政資源も限られる中、行政だ

けでなく市民や民間事業者と一緒にあって本市の未来を創っていく必要があるとの考えのもと、これまで以上にわかりやすく、シンプルな構成にしたいと考えている。

○次期計画策定に向けた考え方としては、現行計画における課題認識をベースに、新型コロナウイルス感染症をはじめ、これまでの間における経済・社会情勢の変化をふまえて課題認識をアップデートして、策定していく。